

第60号

本願寺西山別院報

# 久遠

-QUON-

〒615-8107  
京都市西京区川島北裏町  
29番地  
Tel:075-392-7939  
Fax:075-394-4416  
e-mail: nishiyamabetsuin@  
msa.biglobe.ne.jp



## 本願寺西山別院 ホームページ

西山別院の「あんな情報」「こんな情報」  
発信しています！



ホームページ



Instagram

本願寺西山別院 輪番  
得度習礼所・教師教修所 所長  
西山幼稚園 園長

## 中原 敬恵



## いちごいちえ 一期一会



春は出遇いと別れの季節だといわれます。西山幼稚園でも3月に年長さんが卒園式を迎え、幼稚園から小学校への一步を踏み出しました。4月には新しく年少さんといちごさん(2歳・満3歳クラス)の新しいおともだちが、西山幼稚園にやってきます。先生たちは、卒園や入園、進級の準備で大忙しの季節です。みなさんのご家庭でも、新しい一步を踏み出す方がいらつしやるでしょうか。

私たち人間は、様々な人やモノとの繋がりの中で生きています。誰一人として、「私」だけで生きている人はいないでしょう。誰かの胎内

でのちを育み、誰かの手を借りて食事をとり、水道も電気も電車も道も、知らない誰かの力を借りて日々を過ごしています。

新しい年度が始まる今、ちょっと立ち止まって周りを見渡し、こんなにもたくさんの方の力を借りて生きているのだなと感謝してみませんか。

一生に一度きりの出遇いを『一期一会』といえます。元々は茶道の言葉だそうです。仏教でもよく使われる言葉です。「一期」は生まれてからのちを終えるまでの一生のこと、「一会」はたった一回の出遇い。一生にたった一回の出遇いという意味から、この時、この場所、この出遇いというのとは一回しかないことであり、この機会を逃したらもう出遇うことがないかもしれない。だからこそ、一つ一つの出遇いを大切にしなさいという教えになっていきます。

同じ人の集まりでも、時間が違えば、場所が違えば異なる出遇いになる。まさにこの一瞬を大切に生きていかななくてはならないという指針

になる言葉ではないでしょうか。

このように書くと、良い出遇いばかりを一期一会と捉えてしまえますが、決して良い出遇いだけではありません。自分にとって、苦しく悲しい出遇いも、悔しくやるせない出遇いも必ずあります。その時は「こんなことが起こるなんて」「こんな人と出遇うなんて」と怒りや悲しみの気持ちが勝ってしまえますが、少し落ち着き時間がたって振り返ったら、怒りや悲しみ、苦しみの中から何か一つ得られているものがあるものです。

自分がされて悲しかったことは、自分が誰かにすることの無いように心掛けます。自分が言われて怒りがわいた言葉は、自分は使わないように心掛けます。とはいえ、いかり・そねみの心が完全に消えたりはしないのですが、それでも「お陰でちょっと成長できたな」と思える日が来たりもします。来ないこともありますがね。思えない時は、「私も凡夫だったなあ。そんな私も、阿弥陀さまは見捨てないなんて、ありがたいなあ」と思わせていただきましょう。

西山別院で阿弥陀さまに出遇えるのも、一期一会。  
西山別院でみなさまと出遇えるのも、一期一会。  
ありがたいことです。



# 浄土真宗の 生活信条

- 一、み仏の誓いを信じ  
尊いみ名をとなえつつ  
強く明るく生き抜きます
- 一、み仏の光をあおぎ  
常にわが身をかえりみて  
感謝のうちに励みます
- 一、み仏の教えにしたがい  
正しい道を聞きわけて  
まことのみのりをひろめます
- 一、み仏の恵みを喜び  
互にうやまい助けあい  
社会のために尽くします

## 法要日程 2026(令和8)年

4月22日(水)

速夜法要:午後2時～午後4時頃  
 ※新制御本典作法第一種 引続き法話  
 初夜法要:午後4時～午後5時頃  
 ※往生礼讃(初夜偈) 引続き法話

4月23日(木)

晨朝法要:午前7時～午前8時頃  
 ※正信念仏偈(行譜) 引続き法話  
 日中法要:午前10時～午後12時頃  
 ※二門偈作法 引続き法話  
 お齋接待:日中法要終了後～

場所:本願寺西山別院本堂  
 講師:本願寺派布教使  
 あしはら みちえ  
 葦原 理江 師  
 (熊本教区 芦北組 覺應寺)  
 講題:「本願の船」

4月23日の日中法要終了後にお齋(食事)の接待を対面所にてご用意しております。  予約不要  
 ※日中法要へ参拝された方に限らせていただきます。

四月二十二日(水)、二十三日(木)の二日間にわたり、西山別院開基で本願寺第三代覚如上人の御命日法要「覚祖会」を修行いたします。当別院は、平安時代、桓武天皇の発願により伝教大師最澄が創建した久遠寺にはじまります。やがて廃れ長らく荒れていた模様ですが、一三四(正和三)

年に覚如上人が「念仏の道場」として復興されました。境内の北方西側には上人の御廟所(お墓所)があり、上人ゆかりの地として多くのご門徒より護持されてきました。「覚祖会」は、上人のご遺徳を讃える大切な法要です、皆さま、お誘いあわせのうえ、お参りください。

# 覚祖会かくそえのお知らせ



日時:4月20日(月)  
 9時30分～12時まで  
 場所:書院並びに  
 覚如上人御廟所  
 受付:西山別院南側  
 (大玄関付近)

境内清掃(協力)のお願い



日時:4月14日(火)  
 9時30分～12時まで  
 場所:本堂縁側  
 受付:本堂前

お磨き(仏具磨き)のお願い

お磨きと  
 境内清掃の  
 ご案内

時間内であれば、いつ来られても帰られても、短時間でもかまいませんので、是非ご参加ください。



二月二十三日(月・祝)は、当別院開基覚如上人の祥月命日にあたり、本願寺御住職の御代香として西本願寺の式務部侍真が来院し、本堂並びに覚祖廟(覚如上人の御廟所)を参拝されました。

# 本願寺西山別院開基「覚如上人」 祥月命日 御代香

二月二十三日(月・祝)

【覚如上人】(一七〇〇〜一三五二)

本願寺第三代宗主。西山別院開基。親鸞聖人の曾孫に当られ、親鸞聖人の伝記である「伝絵」(御伝鈔)や、報恩講の由来となった「報恩講私記」など多くのご著作を残され、本願寺教団の礎を築かれました。

## 覚如上人、最晩年に詠まれた和歌

南無阿弥陀 仏力ならぬ  
のりぞなき たもつ心も  
われとおこさず

従覚上人「暮帰絵」所収

### 【現代語訳】

南無阿弥陀仏のみ教えに、  
阿弥陀仏のはたらきによ  
らないものはありません。  
たとえ私の(信)心であつ  
ても、私が自ら起こしたも  
のではないのです。



お餅もお供えして



正信念仏偈



新年のご挨拶

# がんたんえ 元日会



令和八年元日七時より正信念仏偈をお勤めし、この新年もお念仏を依り所として生きることを改めて御尊前へ奉告いたしました。



讃仏偈をお勤めいたしました。



中原輪番の法話



白洲鐘楼

# じよやえ 除夜会



令和七年を振り返り、仏祖の恩徳を仰ぐ法要をお勤めいたしました。本堂で読経した後は、中原輪番の一打目に続いて鐘をつきました。

# 西山別院の墓地

## 墓地

阪急京都線  
桂駅東口より  
南へ徒歩三分

墓地も平地で  
バリアフリーの  
好適地

### ●本願寺西山別院墓地

永代使用冥加……………一区画一五〇万円

※一区画基準面積九〇cm平方(九〇cm×九〇cm)  
※墓石代金は別途(指定業者は特にごさいません。)

### ●年間維持冥加(管理費)……………一区画年間五千元

※二区画以上は冥加金が変わります。

#### お申込み 条件

ご宗旨が、浄土真宗本願寺派(本山 西本願寺)の方に  
限らせていただいております。  
※所属寺が、真宗十派の方は、別途ご相談ください。



平地



バリアフリー

○申込方法等、ご質問がございましたら、  
当院(〇七五―三九二―七九三九)墓地係にお尋ねください。



西山別院 HP  
(墓地)

## 共同墓碑『和合海』

### 共同墓碑『和合海』の願い

今後、先祖代々の墓を守り続けるのが難しい。  
お墓を建てても、相続する身内がない。  
家族に心配をかけたくない。  
共同墓碑『和合海』は、  
そのようなお悩みにもお応えするお墓です。

### ●申込冥加金

……………ご納骨一体につき一〇万円

- 西山別院境内にあります。
- 合葬納骨をいたしますので納骨の返還はできません。
- 管理費不要 毎年の管理費は一切かかりません。
- 後継者がいなくても西山別院が責任をもって永代お預かりいたします。
- 各種ご法事についてはご相談ください。
- 納骨者の法名並びにお名前を銘板に刻字して  
掲示させていただきます。

### 久遠院釋妙華

西山花子

(見本)  
縦10.5cm×横3.5cm

#### お申込み 条件

ご宗旨が、浄土真宗本願寺派(本山 西本願寺)の方に限らせていた  
だいております。 ※所属寺が、真宗十派の方は、別途ご相談ください。

#### お申し込みいただいた 方々の声

他のお寺の合同墓も見学しまし  
たが、駅に近く明るい雰囲気  
でしたので、このたび妻の納骨を  
申し込みました。(京都市七〇代男性)

子供達が遠方に住んでおり、  
お墓を建てても守り続けること  
ができませんか心配で、家族で話し  
合い『和合海』を選びました。  
(京都市六〇代女性)

# 三つの掲示板



西山別院の掲示板は、東門横、南門横、そして川岡踏切前(東側)の計三カ所に設置されています。東門横掲示板には、仏教語四コマまんがや西山幼稚園からのお知らせ、南門横掲示板には、西本願寺(本山)の行事など、川岡踏切前掲示板には、別院職員が毎月ひとつの言葉を選び、その言葉の解説文を掲示しています。

令和七年三月から令和八年二月までの言葉を記載いたします。道行く人が、掲示板の前で立ち止まり、仏典の言葉、親鸞さまの言葉、人生の導きとなるような言葉をじっと見る。忙しい日常にあつて、自分の生き方や社会のあり方を見つめ直してみる、そんな大切な時間を提供するきっかけになれば幸いです。



令和8年2月  
泥中の分陀利華

令和7年11月  
名号

令和7年8月  
不捨取

令和7年5月  
満を 持つ

「今月の法語」はホームページでも随時更新しております。どうぞご覧ください。

令和7年12月  
初心 志す べからず

令和7年9月  
ま いか

令和7年6月  
悪い天気 人それぞれ

令和8年1月  
跋致 阿鞞

令和7年10月  
私推しは 推し活

令和7年7月  
君たらがいて 僕が、 チャーリー浜

## 第8回 西山別院フードドライブのご報告

「もったいない」から「ありがたい」へ

令和7年の12月から令和8年1月にかけて、西山別院フードドライブを実施いたしました。段ボール二箱分のご寄付をいただき、総重量「17.31kg」のおこころ籠もる「食財」が集まりました。

今回もフードドライブ京都様へお渡しし、必要とされている方々へ届けられます。私どもの「もったいない」が誰かの「ありがたい」になるなんて嬉しいですね。

西山別院では、今後も継続してフードドライブ活動を行っていきます。「お寺ではじめるSDGs」これからも一緒に進めていきましょう！

**予告**  
次回のフードドライブは、令和8年3月17日〜4月8日に開催する予定です！ご協力お願いいたします！  
賞味期限は5月10日以降の食材をお願いいたします。



フードドライブ(寄付)とは、家庭で眠っている食品、消費しきれない食品を回収して、子ども食堂など必要とされている方々へお届けすることで、食品ロスの削減や生活支援に繋げることが出来るボランティア活動です。



第87回卒園式・最後のお参り



修了証書授与



ありがとうバイバイまたね♪



献花



# 令和7年度 西山幼稚園 卒園式



三月十九日(木)西山別院本堂で西山幼稚園の卒園式が行われました。子どもたちは、ちょっと緊張した面持ちで、お花をののさまにお供えして座ります。担任の先生が一人一人の名前を読み上げ、子どもたちは園長先生から修了証書をいただきました。幼稚園では毎週のお参りで何度もお参りをし、ののさまのお話を聞かせてもらいましたね。いつでもどこでも見守ってくれるののさま。ありがとうのこころを教えてください。ののさま。小学生になっても、大人になっても、ののさまのことを忘れずにご覧くださいね。  
卒園おめでとう！

## 西山幼稚園



お茶をたてると良い匂いがするね♥



お茶のたてかたを教えてくださいました。



お菓子おいしいね♥



どうぞ~



# 茶道体験

一月十六日(金)は、裏千家の徳田先生のご指導による茶道体験が行われました。西山別院の書院は、子どもたちにとって秘密の場所。年長組さんはドキドキしながら先生の周りに集まります。社中の方のお手本を見せていただき、いざ体験。「美味しくなあれ」と気持ちを込めて、お茶を点て、お客さま役のお友だちへ「どうぞ」。お客さま役は「頂戴します」とお礼をしていただきます。丁寧なお作法はちょっと照れますね。緊張気味の子どもたちですが、お干菓子やお煎餅を口にすると、にんまり笑顔。日本の大切な文化である茶道。これから親しんでください。



慈いつくしみの  
お話  
vol.5

# こいしずみ

文 亀井遊学  
絵 大辻子朋音



やさしい かぜが ふきだして  
3びき みんな こいのぼり。

やさしい かぜが とまつたら  
3びき みんな こいしずみ。

「かぜが ふいて いなければ  
かっこのわるい こいだって?」

「ぼくたちは ちきゅうの いき  
みを まかせている だけなのさ」

「すう——」

すこし かぜが おじぎした。

「はあ——」

やさしい かぜが ふきだして  
3びき みんな こいのぼり。

## ✈️ インド紀行 佛足に額づいて ⑱

西山別院仏教婦人会  
柳瀬千代子



一九八八(仏歴二五三〇)年一月二十日〜二月三日  
 仏教の開祖である釈尊が、お生まれになり、悟りを開かれ、法を説かれ、入滅された地インド。  
 日本人が古より「天竺」と仰りできたインド。かつては遠い遙かな国「天竺」も今では日本  
 から飛行機で八時間ほど。釈尊の足跡を慕い巡拝された柳瀬千代子さんの紀行文です。

一月三十日 その2

デリーからポパールへ向かう機内  
ふとみるとシンさん、ヒコーキの  
座席で大きいびきでねている。  
大らかな、のんきなガイド氏である。

「地上より千米位からみる家は」  
は二庭の様  
田畑のみどりはじゅうたんの様  
土地はレンガ色のじゅうたんの様  
木々は草の様

だんだん つばさをひろげはじめたお前  
何百の命をのせて 地上におりたつよ  
右に左にゆれて  
あゝ 椰子の木だ 荷車だ  
今日も牛はゆっくりあゆむ

着地の様は なんとすごいことよ  
すべての風をさえぎって  
一しゅん つばさは立つよ  
「有がとう」



椰子



ガイドのシンさん



# 初心(しよしん)



# こんな写真あんな写真

今回も別院職員からの別院あれこれ投稿です



お寺の門を閉めた後、境内で展覧会が開催されていることがあります。そんな作品をいくつか紹介します。

### 作品① 色とりどりのお供え(?)

いろいろな色が並んでいて可愛いですね。

### 作品① 色とりどりのお供え(?)



### 作品② 某キャラクター

とても上手に描けていますね。

### 作品② 某キャラクター



### 作品③ メッセージ

見えますか?

「西山幼稚園ありがとう」と書いてあります。

あたたかいメッセージ嬉しいです♪

閉門がちょっと楽しい職員でした。

ただし!

壁や建物等へのいたずら・落書きはぜ——ったいにやってはダメですよ!

ご注意ください!

### 作品③ メッセージ



2月に大雪降った時の一枚 真っ白になった本堂 とても綺麗でした。

## 久遠俳壇

皆さんからの投稿句をお待ちしています!



春の風  
御坊のベンチ  
こころ和ぐ  
京都市西京区 T・T

【投稿規定】 ハガキに三句以内、住所・名前(年齢)・俳句は楷書で、久遠「俳壇」まで

※他紙誌への二重投稿はお控えください。

## 60有余年を越えて

昨年のお盆参りで、右京区在住のご門徒さまより貯金箱2個をお預かりいたしました。1961(昭和36)年に西本願寺で厳修された「親鸞聖人700回大遠忌法要」の懇志貯金箱(10円が50枚入ります)です。後日、西本願寺へ持参し納めさせていただきました。



このたび、令和8年4月末をもちまして西山別院を退職することとなりました。三年間温かくお支えいただき、心より御礼申し上げます。在職中は数多くのご縁に恵まれ、お育ていただいた日々、深く感謝しております。習礼教修所には引き続き在籍いたしますので、今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



退職のご挨拶  
荳上孝樹